

## 2 ゆとりと豊かさを実感できる生活・労働条件の追求

### ゆとり・豊かさを実感できる生活・労働条件の改善に向けて〈調査部〉

- 3. 1 2020 春季生活闘争1万人総決起集会（中止）
- 6. 2 2020 賃金実態調査を実施
- 9. 14 連合愛知官公部門は、愛知県人事委員会に「2020年人事委員会勧告にかかわる要望書」を提出し、交渉を実施
- 10. 7 2020 人事院報告・勧告

○一時金 0.05 月分引き下げ

- 10. 13 県関係4組合は、県人事委員会に「2020年度人事委員会勧告にあたっての要望書」を提出
- 10. 27 2020 県人事委員会報告・勧告

【改定の内容】

- ・一時金（期末・勤勉手当）人事院勧告に準じて改定（0.05月分引き下げ）  
※この改定は、令和2年12月1日から実施する。

【報告の主な内容】

- ・職員の期末手当および勤勉手当と民間の特別給との較差

		下半期	上半期
民間における特別給の支給状況	平均所定内給与月額 A	390,369 円	386,016 円
	特別給の支給額 B	846,903 円	884,611 円
	特別給の支給割合 B/A	2.17 月分	2.29 月分
	年間の支給割合 ①	4.46 月分	
職員の期末手当および勤勉手当の年間平均支給月数 ②		4.50 月分	
較差 ①-②		△0.04 月分	

### 10. 28 2020 人事院報告

○月例給の改定なし

### 10. 30 県教委は、給与改定等について以下のように提示

- 【特別給に関する給与改定】
- ・職員の期末手当について、人事委員会の勧告を踏まえ、年間支給割合を2.6月分→2.55月分（△0.05月分）に改める。

年度	6月期	12月期	計	改定時期
2020年度	1.3月	1.3月→1.25月	2.6月→2.55月	2020.12.1
2021年度以降	1.275月	1.275月	2.55月	2021.4.1

- 11. 9 県関係4組合は、県教委に「2020賃金改定（特別給）に関する要請書」を提出
- 11. 12 「2020年度人事委員会勧告にあたっての要請署名」を実施
- 11. 13 県関係4組合は、県教委と「2020賃金改定（特別給）に関する最終交渉」を実施
- 12. 11 県人事委員会は、月例給の改定を行わないことを報告

## 2020年度 教育白書「豊橋の教育をすすめるために」への取り組み

### 特集「グローバル社会を生きる子どもたちと外国語教育」

今年度の教育白書では「グローバル社会を生きる子どもたちと外国語教育」をテーマに特集を組み、子どもや保護者の外国語教育に対する意識や実態に焦点をあてて調査をした。調査を通して、英語の重要性や英語力の向上に対する期待の大きさが明らかになった。今後も継続的に調査を行い、英語に対する子どもや保護者の考えがどのように変化していくか見ていきたい。

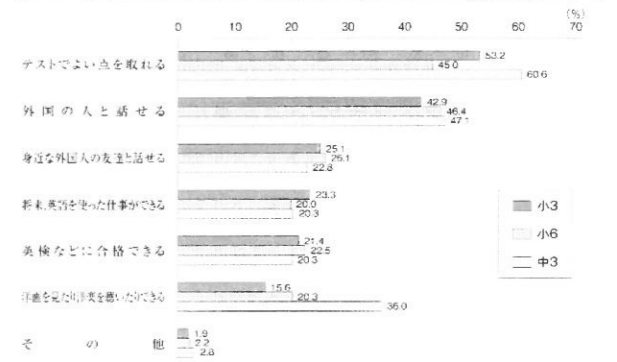
#### 2020年度教育白書

### 豊橋の教育をすすめるために

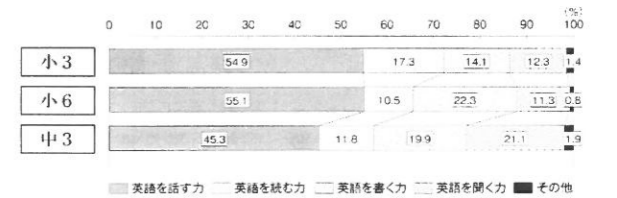


豊橋市立小中学校教員組合

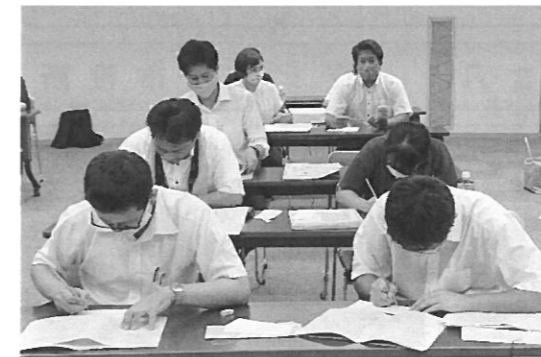
英語（英会話）の授業を通してどんな自分になりたいですか。（全て）



そのためにいちばん伸ばしたい力は何か。



子どもの7割以上、保護者の9割以上が英語を習得できるようになりたい（なったほうがよい）と考えています。理由として「大人になったときに役立つから」や「進学や就職するときに有利になるから」が上位に挙げられています。また、勉強の子どもが、英語の授業を通してやりたい自分に近づけるために「英語を話す力」を伸ばしたいと考えていることがわかりました。



9. 18 教育実態総合調査集約会  
（男女共同参画センター）

## 発行までの流れ

- 3. 13 教育白書基本構想について審議
- 8. 26 教育実態総合調査発送準備会
- 9. 18 教育実態総合調査集約会
- 9月 コンピュータ集計処理
- 10月～11月  
教育白書編集委員会にて、  
グラフ・コメントなどの検討
- 1月 2020年度教育白書  
「豊橋の教育をすすめるために」発行